

第6回

福岡県ワンヘルス国際フォーラム



都市と生命(いのち)の共存を考える ～気候変動時代のワンヘルス・アプローチ～

2026年

2/21土

10:00～17:30

アクロス福岡 4F 国際会議場

(〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1丁目1番1号)

定員

200名

参加無料

同時ライブ配信あり

※要参加登録
(先着順)

※日英同時通訳



午前の部

開会式

10:00～12:00

特別講演

「ナイロビから福岡へ:

グローバル・レジリエンスに向けたワンヘルス体制の強化」

ジャクリーン・キトゥル博士 (世界医師会 会長)

ワンヘルス
実践発表会

県内外の研究者や学生がワンヘルスに関する研究内容や活動成果を発表します。

午後の部

基調講演

13:00～17:30

1. 「環境の持続可能性、気候変動、そして実践における医療」

ウィリアム・サンダー博士 (イリノイ大学ワンヘルス・イリノイセンター/
獣医臨床医学科(予防医学・公衆衛生学)准教授)

2. 「ラオス人民民主共和国における都市レジリエンスのための
生態系に基づく解決策:都市計画への自然の統合」

アヴィ・サルカー博士 (国連ハビタット ラオス事務所長)

3. 「ワンヘルス:指標化と社会価値創造」

馬奈木 俊介博士 (九州大学 主幹教授、都市研究センター長)

4. 「日本における薬剤耐性(AMR)への取り組み:
ワンヘルスの視点から」

菅井 基行博士 (国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター長)

総合討論

閉会式

開催時間や講演内容は変更となる可能性がありますので、最新情報はHPをご覧ください。

要参加登録

会場参加およびライブ配信の視聴には、事前の参加登録が必要です。登録は右の二次元コードを読み取るか、「第6回福岡県ワンヘルス国際フォーラム」と検索してください。

第6回福岡県ワンヘルス国際フォーラム

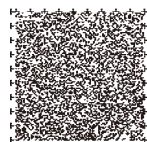
検索



主催: 福岡県ワンヘルス国際フォーラム実行委員会
運営受託会社: 株式会社アウルズ

Email: convention@owlsone.co.jp

<https://www.one-health-fukuoka-6.com>



会期: 2026年2月21日(土) 会場: アクロス福岡 4F 国際会議場
10:00~17:30 (〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1丁目1番1号)

定員:200名

同時ライブ配信あり

※日英同時通訳

特別講演者



ジャクリーン・キトゥル博士

(世界医師会 会長)

世界医師会の会長を務めており、ケニア・ナイロビの病院において医師として診療も行っている。ケニア医師会初の女性会長をはじめ、数多くの役職を歴任するとともに、ケニア政府から様々な要職に任命され、ケニアの医療制度の発展に大きく貢献し、大統領から複数の勲章を授与されている。世界医師会においても様々な役職を務め、デジタルヘルスの推進に影響を与えるとともに、医療倫理および医師の専門的独立性の国際的な擁護に尽力している。

基調講演者



1. ウィリアム・サンダー博士

(イリノイ大学ワンヘルス・イリノイセンター/獣医臨床医学科(予防医学・公衆衛生学)准教授)

イリノイ大学獣医学部で予防医学・公衆衛生学の准教授を務めるとともに、獣医学博士・公衆衛生学修士統合学位プログラムのディレクターを担っている。ワンヘルスを中心とした学際的教育の推進に取り組み、医学部・獣医学部・健康科学部の学生を対象とした専門横断型教育や、医・獣医学生向けの「Global One Health」科目を担当している。また、イリノイ州獣医師会および Veterinary Sustainability Alliance の理事、米国獣医師会代議員会のイリノイ州代表代理を務めている。



2. アヴィ・サルカー博士

(国連ハビタット ラオス事務所長)

国連ハビタットラオス事務所の代表であり、都市基礎サービス分野における東南アジア地域アドバイザーを務めている。これまでに「アジア都市における水プログラム(Water for Asian Cities)」や「メコン地域における水・衛生改善イニシアティブ(Mekong Region Water and Sanitation Initiative (MEK-WATSAN))」などのプロジェクトを主導してきた。現在は都市開発、気候変動などに関する複数のプロジェクトを統括している。



3. 馬奈木 俊介博士

(九州大学 主幹教授、都市研究センター長)

九州大学工学研究院教授、経済産業研究所ファカルティフェロー、農林水産政策研究所客員研究員を兼任。第16回日本学術振興会賞受賞。第25期、第26期日本学術会議会員。クラリベイト高被引用論文著者に選出。

国連「新国富報告書」代表、国連・SDGs報告2023評議員、国連・持続可能性のための新しい資本円卓会議委員、経産省産業構造審議会臨時委員、環境省中央環境審議会臨時委員、日本学術会議「サステナブル投資による産業界のインパクト」代表、株式会社aiESG代表、一社ナチュラルキャピタルクレジットコンソーシアム理事長を歴任。



4. 菅井 基行博士

(国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター長)

広島大学大学院医歯薬保健学研究科教授、広島大学大学院医歯薬学総合研究科副研究科長、広島大学歯学部部長等を歴任し、2018年1月に国立感染症研究所薬剤耐性研究センター長に就任。内閣府食品安全委員会耐性菌ワーキンググループ委員、厚生科学審議会委員を務めるなど、日本国内で薬剤耐性(AMR)の専門家として活躍するとともに、世界保健機関(WHO) アドバイザリーグループ委員(AG-CIA, AG-BPPL)をはじめ国際機関でも活動している。

同日開催

※参加登録不要

ワンヘルスポスター展示

会場: アクロス福岡 4F 国際会議場 ロビー

内容: 県内外の研究者によるワンヘルスに関する研究成果や、ワンヘルスを学び、実践する県内高校生の活動成果を紹介するポスター展示を行います。

※ポスター作成者による説明対応を12:00~13:00に行います。それ以外の時間はご自由にご覧ください。

同日開催

※参加登録不要

2017年7月九州北部豪雨からの復旧・復興パネル展

~気候変動時代のワンヘルス・アプローチ~

会場: アクロス福岡 1F アトリウム

内容: ワンヘルスの理念に基づく生態系配慮型の復旧工事や被災地復興の取組に関するパネル展示を行います。

※詳細は福岡県のホームページ等でお知らせします。

参加登録方法

参加登録(会場参加、ライブ配信視聴)はサイトを検索されるか、または下記の二次元コードを読み込み、申込フォームよりご登録ください。

第6回福岡県ワンヘルス国際フォーラム

検索



会場へのアクセス アクロス福岡 〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号

